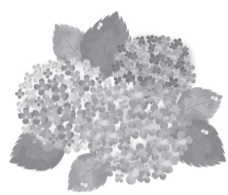


# 6月補正予算案29億9,425万円 市長選後初の総括質問、 田辺市政と本格論戦始まる

## 日本共産党 静岡市議会議員団 ニュース

2019 - No.3

日本共産党静岡市議会議員団  
議員控室 TEL 054-254-2111  
(内) 4541  
FAX 054-272-4695  
アドレス http://www.jcps.jp/  
メール yk5f5@jcps.jp



6月議会が6月17日(月)から7月9日(火)の日程で開催されています。



6月補正予算案は、一般会計が国庫補助認証の増額約19億3千万円含め約19億5千万円の増額、企業会計は下水道事業における国庫補助認証の増で約10億5千万円の増額、全体で約29億9千万円余となります。

一般会計補正予算案の主な内容は、①社会基盤整備として、道路拡幅、橋りょう上部工延長、街路新設に向けた用地買収、橋りょうの補修工事、法面対策工事、トンネルのLED化、ブロック塀の耐震改修モデル事業及び耐震助成、特定建築物の耐震診断経費助成などに13億1,650万円余②地方創生として、三保の地下水を活用したトラウトサーモン陸上養殖施設整備助成、日本平公園の駐車場整備と記念植樹整備、WeWorkを活用した企業誘致推進のための調査とセミナーなどに1億3,430万円余③共生社会として、在留外国人への情報提供、生活相談への対応や、女性消防史員募集などに1,170万円余、また、桜えびの不漁対策に1,580万円余などとなっています。その他、静岡市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定についてなど計30の議案が提案されました。

### 6月定例会会議・各委員会日程

会期：6/17～7/9(23日間)  
会場：静岡庁舎本館  
開会：午前10時

- |                  |            |
|------------------|------------|
| ○本会議(議案上程)       | 7/1(月)     |
| 6/17(月)          | ・総務委員会     |
| ○総括質問            | ・企業消防委員会   |
| 6/25(火)          | ・市民環境教育委員会 |
| 6/26(水)          | 7/2(火)     |
| 6/27(木)          | ・厚生委員会     |
| ○本会議(議案質疑・討論・採決) | ・観光文化経済委員会 |
| 7/9(火)           | ・都市建設委員会   |

※本会議、常任委員会のすべてが傍聴できます。

## 6月議会での質問内容と日程 6月25日(火)



内田りゅうすけ議員

午前10時から

### 市長の政治姿勢について

①市長選挙結果の受け止め②清水庁舎の移転計画③サッカー場建設の3点について市長の政治姿勢を質します。市長選挙の結果は、田辺市長にとって投票総数の過半数を取れないという厳しい結果となりました。しかし、その後の市政運営でも、市民との対話を拒否し続け、清水庁舎の移転計画も強引に押し進めようとしています。質問では、静岡市の憲法と位置付けられている静岡市自治基本条例の精神で行政運営をするよう市長に求めます。



望月賢一郎議員

午後2時45分頃から

### 生涯学習施設の利用方法見直しについて

生涯学習施設の予約方法について、旧静岡・清水で大きな違いがある中、これを無理矢理一元化すると、双方から不満の声が噴出する恐れがある点を指摘し、交流館有料化反対の立場から質問します。

### 静岡市中央卸売市場について

青果部門において近年、「荷物が思うように集まらない」など、様々な声が聞かれます。市場の現状と原因について質します。

### 桜えび不漁対策について

桜えびの不漁に対する海中調査と、「しずまえ」鮮魚振興策について質します。



杉本まもる議員

午後2時頃から

### 子ども・子育て支援新制度について

#### (1) 新制度における現状と対策について

2015年4月から新制度がスタート、本市は市立子ども園の配置適正化計画で市立園の民営化・統廃合を進めています。公立園の役割を質し、計画の中止を求めます。

#### (2) 幼児教育無償化について

無償化に伴い、市の単独補助費が新たな財源として生まれます。その活用について市の考えを質します。

#### (3) 保育士等の処遇改善について

保育士の実態に合っていない配置基準や低賃金が保育士不足を招いています。市の取り組みを質し、改善を迫ります。



寺尾 昭議員

午後3時15分頃から

### 集中豪雨対策について

毎年の集中豪雨は各地に甚大な被害をもたらしています。この教訓をどう生かしていくのか、梅雨末期を迎え、河川、道路、急傾斜地における対策を質します。

### 国民健康保険の県単位化の問題点について

スケールメリットにより安定的な制度にすることを目的に、昨年度国民健康保険の運営が市町村から都道府県に移管されました。県が示した納付金により高すぎる国保料は是正されたのか、県単位化の問題点を質します。

※開始時間は目安ですのでお早めにおいで下さい。